

広報

2022
10
毎月1日発行

いちほら



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsでつなぎ みんなで未来へ



くらしの情報

Vol.408

海産物の強引な電話勧誘に注意!

全国の消費生活センターに寄せられる、海産物の電話勧誘販売や送り付けのトラブルに関する相談が、2021年度は5,000件を超え、前年度比2倍超と急増しています。事業者から突然の電話で「新型コロナの影響で売り上げが減り、困っている」などと消費者の親切心や同情心につけ込んだカニなどの海産物の勧誘で、「断り切れずに承諾してしまったが、やめたい」、「一方的に『送ります!』と言われて電話を切られてしまい、後日宅配で荷物が届いた」という相談が続いています。

電話勧誘販売にはクーリングオフ制度があり、契約してしまった場合でも、契約書面を受け取った日から8日以内に書面で通知することで、契約の解除ができ

ます。

電話勧誘時に断ったのに、一方的に荷物が送付されてきた時もクーリングオフを活用しましょう。荷物が届いた時に、送り状に記載の相手の名称・住所・連絡先を記録した上で受け取りを拒否します。その後、クーリングオフ通知を発送しましょう。必ずコピーを残し、発送日の記録が残る簡易書留や特定記録郵便で発送してください。



困ったら焦らず、まず相談

問合先 消費生活センター ☎(21)0999



SDGsのシンボルとなるまちへ

SDGs17の輪

— いらなくなったものから欠かせないものへ —

八幡海岸通にある「市原バイオマス発電所」は、地球環境に優しい発電所を造るという思いから、2017年に事業化が決定され、約2年半の建設期間を経て、2020年12月から稼働しています。同発電所では、パーム油を搾った後のヤシ殻など本来は捨てられるはずのものを燃料として有効活用し、年間最大約3.5億kWhの発電を行っています。これは、市原市の全世帯の約90%に当たる一般家庭約12万世帯の年間消費電力に相当します。



市原バイオマス発電所

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



「地球環境に優しいバイオマス発電により、クリーンな電力を安全・安心に提供し、SDGsの達成に向けて貢献したい」と思いを語る市原バイオマス発電(株)の皆さん。循環型社会の実現に向けて、今日も安全第一で私たちの生活に不可欠な電気がつくられています。



市原バイオマス発電(株)の皆さん

問合先 総合計画推進課 ☎(23)9820

うちの子「結婚」しないのかしら? 広告

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎043-312-3246

結婚相談所 ムスベル
マル適マーク CMS 取得

やすらぎの室内墓園が「JR千葉駅」より徒歩7分の好立地!! (駐車場完備) 広告

一式 95 万円



個別永代供養墓
エテルノも
併せて販売中

ご見学、お待ちしております。

千葉祖敬堂

千葉市中央区栄町2-1 (千葉市民会館前)

TEL 043-227-4194

HPアドレス: www.chiba-socket.jp

経営主体/宗教法人祖敬会 葬儀堂経営許可番号/第19-1号

